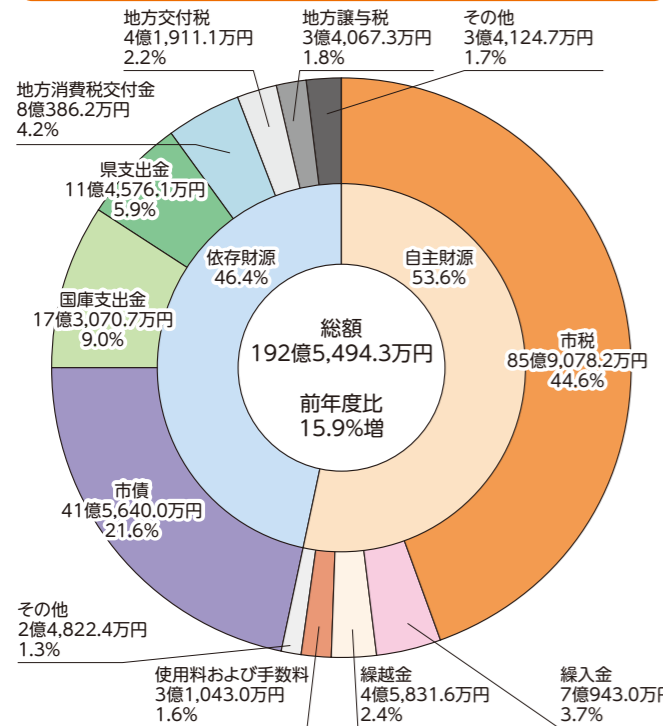


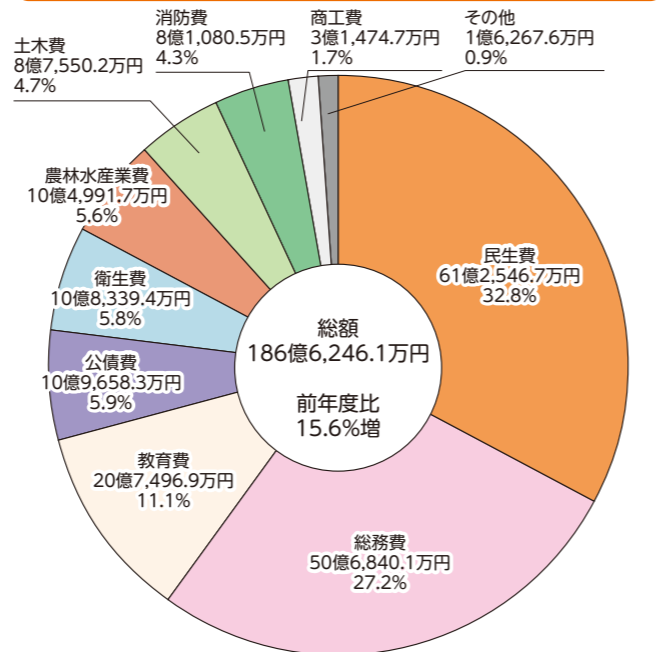
令和元年度 決算報告

令和元年度歳入歳出決算が、議会において認定されました。市民の皆さんや事業所などから納めていただいた税金などが、どのように使われたのかをお知らせします。一般会計では歳入決算額 192 億 5,494.3 万円(前年度比 15.9%増)に対し、歳出決算額 186 億 6,246.1 万円(前年度比 15.6%増)となり、令和 2 年度へ繰り越した事業に充てるための財源 6,314.7 万円を除いた実質収支が 5 億 2,933.5 万円の黒字になりました。また、令和元年度のみ収支を示す単年度収支は 7,230.8 万円の黒字となりました。しかし、その額に実質的な黒字・赤字の要素である令和元年度中の財政調整基金への積み立てや取り崩しを加味した実質単年度収支は、3 億 2,734.3 万円の赤字になりました。

一般会計 歳入



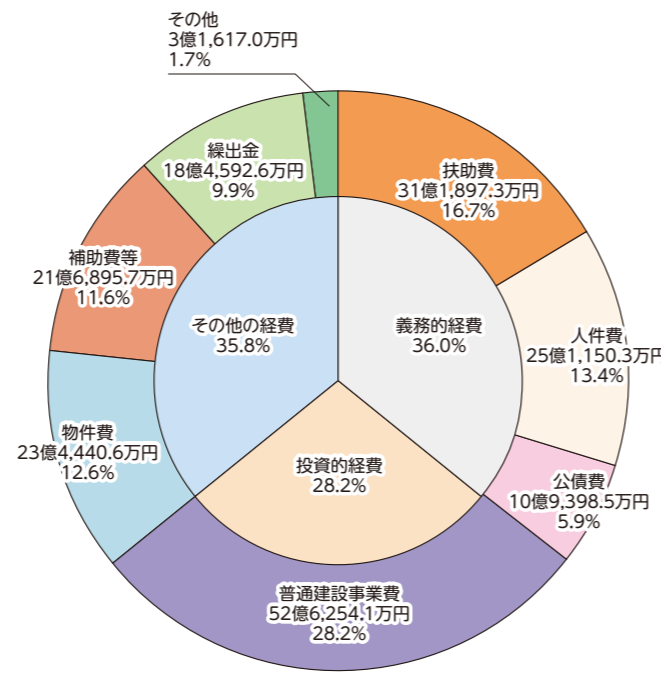
一般会計 歳出(目的別)



主な歳出事業

■総務費	
新庁舎建設事業	35 億 4,271.8 万円
コミュニティバス運行事業	9,833.8 万円
■民生費	
子ども医療費助成事業	1 億 9,969.8 万円
介護保険特別会計繰出事務	4 億 5,407.4 万円
後期高齢者医療事業	4 億 6,086.9 万円
■衛生費	
市営火葬場建設事業	4,850.6 万円
予防接種事業	1 億 1,742.5 万円
■農林水産業費	
農業基盤整備事業	2 億 4,455.5 万円
■商工費	
企業誘致事業	1 億 7,578.5 万円
■土木費	
道路改良事業	1 億 6,927.6 万円
■消防費	
海部南部消防組合負担金事務	6 億 442.0 万円
■教育費	
小学校管理運営事業(うち小学校空調機器設置工事)	3 億 6,644.4 万円
小学校管理運営事業(うち小学校長寿命化改良工事)	5 億 6,319.8 万円

一般会計 歳出(性質別)



市債(長期借入金)の借入状況

会計区分	30年度末現在高	元年度末現在高	増減
一般会計	115億5,736.3万円	146億8,188.5万円	31億2,452.2万円
特別会計	74億8,433.4万円	77億4,342.9万円	2億5,909.5万円
合計	190億4,169.7万円	224億2,531.4万円	33億8,361.7万円

【一般会計の市債現在高】

	30年度末現在高	元年度末現在高	増減
市民 1 人当たり	260,067円	329,175円	69,108円
1 世帯当たり	650,167円	806,963円	156,796円

※平成 31 年 1 月 1 日現在の弥富市の人口は 44,440 人、世帯数は 17,776 世帯
 ※令和 2 年 1 月 1 日現在の弥富市の人口は 44,602 人、世帯数は 18,194 世帯

基金(将来の蓄え)の状況

市は令和元年度末現在、特定の目的のために 8 の基金を設けています。大きく分けると一般会計の基金が 5 (財政調整基金など)、資金を運用する基金が 1 (土地開発基金)、特別会計の基金が 2 (国民健康保険支払準備基金など) あります。

	30年度末現在高	元年度末現在高	増減
一般会計	22億1,587.1万円	15億2,307.7万円	△6億9,279.4万円
市民 1 人当たり	49,862円	34,148円	△15,714円
1 世帯当たり	124,655円	83,713円	△40,942円

健全化判断比率などの公表

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政の健全性に関する比率の公表の制度を設け、当該比率に応じて財政の早期健全化および財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を図るための行財政上の措置を講ずることにより、地方公共団体の財政の健全化に資することを目的とする「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、各地方公共団体が算出・公表する指標のことで、

公表するのは、健全化判断比率のうち、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の 4 指標と資金不足比率です。

令和元年度決算に基づき算定された弥富市の健全化判断比率及び資金不足比率は、下表のとおりで、すべて基準を下回っておりますが、今後も慎重な財政運営に取り組みます。

		(単位：%)		
指標		弥富市	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	①実質赤字比率	(△5.16)	13.29	20.00
	②連結実質赤字比率	(△7.48)	18.29	30.00
	③実質公債費比率	5.7	25.0	35.0
	④将来負担比率	96.8	350.0	

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「- (該当なし)」で表示し、参考に黒字の比率を(△)で示しています。

		(単位：%)		
指標		特別会計	弥富市	経営健全化基準
資金不足比率	農業集落排水事業特別会計	-	(△83.46)	20.00
	公共下水道事業特別会計	-	(△12.24)	

※資金不足比率がない会計は「- (該当なし)」で表示し、参考に資金剰余の比率を(△)で示しています。